450億2,023万円 歳出 今回は、その内容についてお知らせします。 総務費 94億7,961万円(21.1%) 民生費 128億 4,247万円(28.5%) 衛生費 32億 4,774万円(7.2%) 商工費 26億8,956万円(6.0%) 土木費 38億1,500万円(8.5%) 消防費 18億4,458万円(4.1%) 教育費 44億1,279万円(9.8%) 公債費

(8会計)、水道事業会計、合わせて10会計の決算が承認されました。 9月に開催された市議会において、平成30年度の一般会計と特別会計

【一般会計

0・6%増)でした。差引額は前年度 50億2、023万円(対前年度 和元年度へ繰り越しとなります。 比4%減の8億7、948万円で令 は、歳入が458億9、971万円 (対前年度比1・0%減)、 歳出が4 H

6、370万円(4・9%)、国や県か 5、000万円でした。 基金繰入金は前年度比5%増の4億 依存財源は266億3、601万円 支出金、市の借金である市債などの ら交付される地方交付税や国庫・県 な収入である自主財源は192億 (S·1%)でした。なお、 歳入のうち、市税など市の自主的 財政調整

52億5,644万円(11.7%)

14億3,204万円(3.1%)

8億7,948万円

その他

差引額

どの順となりました。 費が4億1、279万円(9・8%)な 52億5、644万円(11・7%)、教育 7、961万円(21・1%)、 公債費が 47万円(28・5%)、総務費が9億 歳出は、民生費が128億4、2

(特別会計)

平成30年度の特別会計(8会計)の

平成30年度の一般会計の決算額

平成30年度の収益的収支における

【水道事業会計】

5万円)となりました。 足は、過年度分損益勘定留保資金(※ 9万円(消費税込み)でした。 円(消費税を抜いた純利益は6、16 み)、支出は21億2、488万円(消 収入は2億1、861万円(消費税込 費税込み)で、差し引き9、373万 差し引き8億8、629万円の不 、200万円、支出は12億2、82 資本的収支における収入は3億

くわしくは

ー) などで補填しました。

般会計と特別会計については…

円で対前年度比6・2%の減、 度へ繰り越しとなります。 額の4億2、696万円は令和元年 度比4・8%の減となりました。差引 が207億7、880万円で対前年 決算額は、 歳入が212億576万

損益勘定留保資金…減価償却費など現金支出を伴わない費用

1人当たりに使われたお金の内訳

使われたお金を市民 1 人当たりに分け てみると、54万7,698円でした。その内 訳は下のとおりです。

※平成31年3月31日現在の住民基本台 帳人口8万2.199人で計算しています

総務費

115,325 円

企画や財政、人事、税金 などの事務に関する経費

民生費

156,236 円

幼児や高齢者、体の弱い 方などを援助するための 経費

衛生費

39,511 円

市民の皆さんの健康を 守ったり、ごみを処理し たりするための経費

商工費

32,720 円

商工業の支援や育成、観 光施設の整備やイベント などを行うための経費

土木費

46,412 円

道路や市街地、市営住宅な どの整備や管理をするた めの経費

消防費

消防活動や防火水槽の設 置などを行うための経費 22,440 円

教育費

53,684 円

学校運営や社会教育、文 化・スポーツを充実させ るための経費

公債費

63,948 円

借り入れをした市債の元 金や利子の返済金

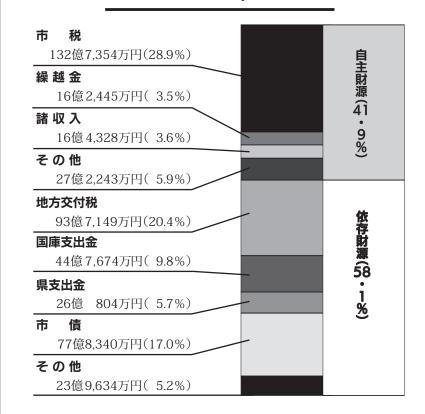
その他

17,422 円

議会費、労働費、農林水 産業費など

一般会計決算額

458億9,971万円 歳入



特別会計決算額

000000000000000000000000000000000000000			
事業	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業	93億5,724万円	91億6,892万円	1億8,832万円
後期高齢者医療事業	11億 705万円	11億 369万円	336万円
介護保険事業	72億8,167万円	70億8,628万円	1億9,539万円
診療所事業	1億4,724万円	1億3,936万円	788万円
温泉事業	6,549万円	6,129万円	420万円
銅山観光事業	1億6,765万円	1億5,976万円	789万円
下水道事業	30億7,942万円	30億5,950万円	1,992万円
公共用地先行取得事業	0円	0円	0円
合計	212億 576万円	207億7,880万円	4億2,696万円

水道事業会計決算額

	収.	λ	支	出	差引額
収益的収支(※2)	水道料金	18億4,482万円	借入金の利息返済	1億5,447万円	
	その他	3億7,379万円	減価償却費	11億 488万円	
			その他	8億6,553万円	
	合計	22億1,861万円	合計	21億2,488万円	9,373万円
資本的収支(※3)	国などからの補助金	8,325万円	施設などの整備費用	5億1,516万円	
	国などからの借入金	1億5,840万円	借入金の元金返済	7億1,313万円	
	その他	1億 35万円			
	合計	3億4,200万円	合計	12億2,829万円	▲8億8,629万円(※4)

- 収益的収支…事業運営を目的とした収入・支出のこと ※3 資本的収支…施設整備を目的とした収入・支出のこと
- ▲はマイナス、全て消費税込みの金額(8億8,629万円は、過年度分損益勘定留保資金などで補填)